

令和4年度事業報告

(令和4年5月1日から令和5年4月30日まで)

特定非営利活動法人うりずん

1 事業の成果

設立から12事業年度(11年余)が経過しました。また、認定NPO法人の認証から9年となりました。

新拠点へ移転して7年が過ぎ、同時に開始した児童発達支援、放課後等デイサービスも8年目を迎えました。令和5年4月から、日中一時支援、居宅介護、移動支援、児童発達支援、放課後等デイサービス、相談支援の全6事業が第13事業年度のスタートをきることができました。(居宅訪問型保育は対象児の卒園と保育士の人材不足から令和3年から受け入れを休止しています)日中一時支援においては引き続き、18歳以上の医療的ケア者の行き場を確保する使命から、定期枠を増やし、一部で行っている入浴も好評で一定の成果は得られています。毎週木曜日朝のスタッフミーティング、8月と12月の全体研修、責任者ミーティング等を通じて、利用者情報の共有や、支援の改善、人材育成やスタッフ同士の連帯感の醸成につなげることができました。

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により延期されていた「ふれあいまつり(日本財団トゥースフェアリー支援事業)」と「クリスマス会」をご利用者とご家族に限定2部制、食事なし等の感染予防対策を行いながら3年ぶりに対面で開催することができました。ドリームナイトアットザズーも昨年に引き続き日中に開催にするなどの創意工夫によって、ご利用者ご家族との交流を保つ努力を続けています。また、7月と8月に日本財団トゥースフェアリーの支援を得て、3人の医療的ケア児をそれぞれうりずんにおいて泊りで預かる試行事業をいしました。10月にはヤマト福祉財団の助成で児童発達支援(はりゆん)の大洗水族館への卒園バス旅行を行いました。

昨年同様に、新型コロナウイルスの蔓延により学校等臨時休校で休業を余儀なくされたスタッフには、厚生労働省助成金(新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応支援金)を申請し、通常の有給休暇とは別に特別有給休暇を支給しました。

栃木県より委託を受け6年目となった「栃木県小児在宅医療体制構築事業」は、医師向け実技講習会(オンライン)、実務講習会(多職種の研修会)は1回目を対面、2回目はオンライン、検討会は2回とも対面+オンラインで行いました。

7月には栃木県から委託を受け、「医療的ケア児等支援センター・くくるん」を開所。相談支援等を開始し、10月に市民公開講座、3月に家族交流会を行いました。

ファンドレイジングとしては、11月に宇都宮市民会館大ホールで「うりずん応援団」の結団式と「歌う海賊団ッ!」によるキックオフコンサートを開催するなど支援者の輪を広げる活動を続けています。(歌う海賊団ッ!のキャプテンうっちゃる船長には、うりずん応援団の名誉団長になっていただいています)現在、15社が協賛企業会員にご入会いただいています。(2023年7月現在)

スタッフは新たに常勤看護師3名、非常勤看護師2名、常勤介護士1名、常勤保育士1名、非常勤理学療法士1名、非常勤保育士2名、常勤事務3名、を雇用する一方、常勤事務1名、非常勤看護師2名が一身上の都合で退職し、全体では看護師12(常勤8、非常勤4)、介護職11(常勤8、非常勤3)、保育士5(常勤3、非常勤2)、理学療法士1(非常勤1)、相談支援専門員2(常勤1、非常勤1)、事務6(常勤4、非常勤2)の合計37名(令和5年7月現在)となりました。

●障害福祉サービス事業

- ・居宅介護(ホームヘルプ)を24名の契約者に対して、1,392時間行いました。(前年度1,553時間)

●相談支援事業

- ・契約者22名(成人3名、児童21名)(令和5年6月現在)

●地域生活支援事業

- ・日中一時支援は58名の契約者(うち人工呼吸器装着22名、気管切開38名、経管栄養44名、酸素常時使用17名)があり、延べ2,168名(うち人工呼吸器装着1,028名)が利用しました(前年度1,929名)。移動支援は14名の契約者に延べ670時間行いました。(前年度556.5時間)

●障害児通所支援事業

- ・児童発達支援は15名の契約者があり、延べ1,154名が利用しました。(前年度1,064名)。放課後等デイサービスは28名の契約者があり、延べ1,137名が利用しました。(前年度896名)

●保育事業

- ・居宅訪問型保育は休止中。

●障がい児等の社会参加と自立支援に関する事業

- ・新型コロナウイルス感染拡大のため延期となっていた「ふれあいまつり in うりずん」(9月)を3年ぶりに開催することができました。感染防止の観点から、ご利用者ご家族に限定し、2部制、食事なしで行いました。また、児発の卒園遠足として大洗水族館へのバス旅行を行いました。日中一時支援、放デイや居宅介護時に外出(散歩)や余暇支援を感染防止の観点から可能な範囲で行いました。移動支援の算定が難しい場合でも、これは必要と考えた場合には、臨時でボランティアで送迎や付き添いを可能な範囲で行いました。

●医療依存度の高い子ども等及びその家族に対する緩和ケア事業

- ・6月のドリームナイト・アット・ザ・ズー(Dream Night at the Zoo・宇都宮動物園主催)は、昨年に引き続き感染防止の観点から食事なしの昼間開催となりました。3年ぶりの対面開催となったクリスマス会(12月)も感染防止の観点から、食事なし二部制で行いました。児発の卒園式は感染防止対策を徹底した上で、最小限の人員で行いました。また、きょうだい児支援に関心のあるスタッフ等がボランティアできょうだい支援のイベントを行いました。

●障がい児等に関する普及・啓発及び政策提言に関する事業

- ・6年目となる「栃木県小児在宅医療体制構築事業(栃木県から委託事業)」の一環として検討会(5月、3月)医師向け実技講習会(1月)、多職種向け実務研修会(10月、12月)、医師向け同行訪問(6名)、相談支援(23件)を開催、新型コロナウイルス感染防止の観点から公開講座、講習会、研修会はZoomによるオンラインと対面(10月実務研修)で実施しました。昨年度県から委託を受けた医療的ケア児等支援センター(くくるん)では、開所式(7月)、市民公開講座(10月)、家族交流会(3月)を開催、相談支援等を実施。うりずん通信テレマカシーの年4回発行。

●ホームヘルパー等の養成及び研修に関する事業

- ・栃木県より第三号研修の登録養成機関としての認証を受けて6年目となり、7月と2月に第三号研修の基礎研修と指導看護師研修を実施しました。宇都宮市と県内各地から介護職11名、保育士14名、看護師15名、言語聴覚士1名、社会福祉士等4名が参加しました。スタッフ研修は、18回、23日間行い、のべ38名が参加しました。

●ネットワークへの参加・協力に関する事業

- ・12月サンタdeランに10名が参加しました。バザー
- ・Jamminチャリティーコラボ企画

寄付金は11,000,000円の目標に対して12,671,110円となりました(前年度/10,917,298円)。オンライン寄付は、94名2,905,000円(前年度/95名1,840,000円)

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	居宅介護 重度訪問介護 重度障害者包括支援 生活介護 短期入所 ケアホーム	週5日 9時～17時 実施せず	契約利用者の自宅	10名	契約利用者 24名	8,658

障害者総合支援法に基づく相談支援事業	相談支援 電話相談 訪問相談 来所相談 連絡調整	令和4年度内	うりずん	1名	24名	3,760
障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業	日中一時支援 (重症障がい児者医療的ケア支援事業：宇都宮市、日光市、鹿沼市、塩谷町、高根沢町、上三川町より委託)	週5日 10時～16時	うりずん	10名	契約利用者 58名	41,018
	移動支援 (宇都宮市、日光市、より委託)			8名	契約利用者 14名	
介護保険法に基づく居宅サービス事業	訪問看護	実施せず				0
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業及び障害児相談支援事業	児童発達支援	週6日 9時～14時	うりずん (新施設)	10名	契約利用者 15名	62,831
	放課後等デイサービス	週6日 放課後～17時 土曜・長期休暇 9時～3時30分		10名	契約利用者 28名	
	障害児相談支援	本年度は実施せず				
児童福祉法、社会福祉法、子ども・子育て支援法、その他関係法令に基づく子ども・子育て関連事業	居宅訪問型保育	本年度は実施せず				0
児童福祉法に基づく小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	自立支援 相談支援	本事業年度は実施せず				0
障がい児者等の社会参加と自立支援に関する事業	外出支援 児発卒園遠足 余暇支援 (日本財団トウズフェアリー支援事業) うりずんキッズキャンプ (宿泊レスパイト事業)	随時	外出先 大洗水族館 外出先	10名	5家族 (10名)	1,408
		10月		10名		
		随時	10名			
		7/9～10 8/20～21				
		9/10	うりずん	49名	午前83名	

	ふれあいまつり in うりずん				午後 71 名	
医療依存度の高い子ども等及びその家族に対する緩和ケア事業	グリーフケア（メモリアル写真集作成、お便り、訪問） 家族会 きょうだいへの支援 Dream Night at the Zoo クリスマス会	随時 6/5 12/10	うりずん及 ご遺族宅等 パーティ	40 名	81 名（午前） 71 名（午後）	892
障がい児者等に関する調査・研究に関する事業	調査・研究	本事業年度は実施せず				0
障がい児者等に関する普及・啓発及び政策提言に関する事業	通信の発行 ホームページの更新 小児在宅医療体制構築事業 検討会（対面+オンライン） 実務研修会（多職種） 実技講習会（医師向け） 実務研修会（多職種） 医師向け同行訪問 医師向け相談支援 専用ホームページ更新 医療的ケア児等支援センター 開所式 市民公開講座 第 1 回家族交流会 ファンドレイジング事業 うりずん応援団キックオフコンサート	年 4 回（7 月/10 月/1 月/5 月） 随時 5/23、3/13 10/2 1/15 12/18 令和 4 年度 令和 4 年度 令和 4 年度 7/25 10/16 3/19 令和 4 年度 11/19	うりずん うりずん うりずん+Zoom パーティ オンライン オンライン ひばりクリニック ひばりクリニック うりずん うりずん 健康の森 うりずん うりずん他 宇都宮市文化会館	10 名 5 名 各日 16 名 9 名 12 名 8 名 2 名 2 名 5 名 20 名 13 名 3 名 20 名	支援者約 2500 名 支援者、一般 33 名 49 名 125 名 6 件 15 件 150 名 137 名 364 名	17,777
ホームヘルパー等の養成及び研修に関する事業	第三号研修・指導看護師研修 スタッフ研修 福祉施設新任職員研修(前期)	7/2-7/3 2/25-2/26 5/17	うりずん うりずん 福祉プラザ	8 名 8 名 1 名	15 名、 12 名、15 名 スタッフ	720

	障害児の発達支援と虐待防止研修 第三号研修指導看護師研修視察 あそびのむしフォローアップ研修 安全運転研修 第三号研修 広報誌作成研修 安全運転管理者研修 地域療育支援研修 県社協コミュニケーション講座 地域療育支援研修 福祉施設新任職員研修(後期) 子ども発達支援センター見学 子どもの居場所開設講座(子ども食堂) 医療的ケア児支援体制構築担当者会議 子どもの居場所開設講座(学習支援) 在宅ケアネット研修会 第三号研修指導看護師研修	6/9 6/25~26 6/27 7/2、7/4 7/2~7/3 8/2 10/11 11/2 11/16 11/1、12/22 12/2 12/5 12/20 12/26 2/7 2/11 2/25-2/26	福祉プラザ 東京 オンライン 福祉プラザ うりずん 福祉プラザ 宇都宮市文化会館 県子ども発達センター 福祉プラザ 健康の森 福祉プラザ 県子ども発達センター 宇都宮市南児童センター 県総合教育センター 宇都宮市南生涯学習センター 自治医科大学 調剤センター	2名 1名 1名 1名 2名 2名 1名 2名 2名 2名 1名 2名 1名 1名 1名 12名 3名		
目的達成のためのネットワークへの参加・協力に関する事業	「サンタ de ラン」	12/18	宇都宮市	10名		11

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
物品販売	うりずんグッズ販売等	本事業年度は実施せず			0
チャリティーイベント	チャリティー講演会等	本事業年度は実施せず			0